龍郷町立赤徳小中学校学校便り　　令和８年　９月号

ほしくぼ



「実りの秋」に向けて、一歩一歩の成長を

教頭　村部　誠

長かった夏休みが明け、学校に子どもたちの元気な笑顔と活気ある歓声が戻ってまいりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、夏季休業中、温かい見守りとご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ2学期のスタートです。今学期は、運動会やロードレース大会、文化祭、郷土発見学習など、大きな学校行事が数多く予定されています。これらの行事は、子どもたちが仲間と協力し、目標に向かって努力する絶好の機会です。日々の授業はもちろんのこと、行事のプロセスを通して、一人ひとりが自分の役割を果たし、一回りも二回りも大きく成長してくれることを期待しています。

また、生活リズムが学校モードへと切り替わるこの時期は、子どもたちにとって期待がある反面、少し疲れが出やすくなったり、不安を感じたりすることもあります。学校では、まずは子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを大切にし、一人ひとりの心の変化に丁寧に向き合ってまいります。

「実りの秋」と言われるように、子どもたちにとってこれまでの努力が成果となって表れる大切な時期です。教職員一同、子どもたちに寄り添い、確かな成長へとつなげていけるよう全力で取り組んでまいります。今学期も、本校の教育活動へのご理解と変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

ここで、教頭の私が子どもたちの前でよく話していた好きな言葉を紹介したいと思います。

> 逃げるな！
> 道はいくらでもある。
> でもな、逃げ出せば、道は１つしかない。
> 逃げ道という道だ。



「逃げるな！道はたくさんある。逃げれば逃げ道しかない！」これは、かつて有名な学園ドラマで語られた言葉です。勉強や部活動、友達関係などで壁にぶつかったとき、つい言い訳をしたり、誰かのせいにしたりして「一時しのぎの逃げ道」を選びたくなることがあるかもしれません。しかし、一度その場しのぎの逃げ道を作ってしまうと、次に苦しいときもその狭い逃げ道しか見えなくなってしまいます。学校生活では、苦しいことや逃げ出したい瞬間もあるでしょう。けれど、子どもたちが「何とかしたい」と前を向いたとき、学校や家庭にはそれを支える「たくさんの道（選択肢）」が必ずあります。

※この言葉は「限界まで我慢しなさい」という意味ではありません。本当に辛いときは、いつでも先生や周りの大人を頼ってほしいです。

☆2学期始業式

熱中症への対策ということで、夏休みの出校日から全校朝会はリモート実施を行っています。

２学期の始業式も、リモートで行いました。児童生徒はそれぞれの教室で画面を見ながら、校長先生の話や児童生徒代表の発表、転入生紹介に耳を傾けました。どの教室でも気持ちを新たにして式に臨む姿が見られました。



これから始まるたくさんの行事にワクワクし、2学期も一人一人が目標をもって、さまざまなことに挑戦していけるよう、学級・学校全体で取り組んでいきます。

☆運動会に向けた練習もスタート

今年度の運動会は、11月1日（日）ですが、小学校では少しずつ練習がスタートしています。

まずは、ラジオ体操です。手や足の動かし方など、細かく練習をしていました。10月からは、小学校や中学校ともに、本格的な練習が始まります。まだまだ暑いですので、熱中症にも十分気をつけながら、頑張っていきます。



☆運動大好き育成プログラム

小学生は、外部講師の方をお招きして、マット運動などを中心に、体育の授業を全学年行いました。

元気よく走り回る姿がたくさん見られ、マット運動など活発に取り組んでいました。体育がさらに好きになったと思います。



☆文化祭（10月14日（水）午前中実施予定）

今年のテーマは「承前啓後～赤徳中最高のフィナーレ～」です。実行委員会を立ち上げ，企画しています。たくさんの方のご来校をお待ちしています。

〈学校行事予定〉　【１０月行事】

10月

１日（木）地区中学校駅伝大会
３日（土）奉仕作業
６日（火）スクースソーシャルワーカー（ＳＳＷ）来校
７日（水）スクールカウンセラー来校
　　町就学時健康診断　町特別支援学級交流学習
１４日（水）文化祭（中）ＳＳＷ来校
１９日（月）スクールカウンセラー（ＳＣ）来校
２０日（火）ＳＳＷ来校
２１日（水）ＳＣ来校
２６日（月）ＳＳＷ来校
２８日（水）運動会予行
３０日（金）運動会準備

11月

【１１月行事】
１１月　１日(日)　赤徳小中学校大運動会
　　６日(金)　「かごしまの教育」県民週間
　　授業参観１校時～４校時
　　ふれあい給食（小）給食試食会（中）
　　１３日(金)　中３学級PTA　進路指導説明会
　　２５日(水)　期末テスト（中）～２７日まで
　　２９日(日)　町PTA研究大会

第69回県児童生徒作文コンクール町審査

＜小＞

☆特選	小１	髙橋一護	「たいふうがやってきた」
入選	小１	辰巳海都	「さいこうのなつやすみ」
入選	小２	有田翔和	「ぼくのすむしま」
入選	小２	山下優香	「どきどきワクワク体いく」
特選	小３	澤陽菜子	「九さいのたん生日プレゼント」
入選	小３	山下絢香	「みんなでのりきった台風十三号」
☆特選	小４	四位悠眞	「運命なんてけりとばせ」
入選	小４	羽利美椿	「八月おどり」
☆特選	小５	日比新太	「あたたかさにふれて」
入選	小５	小林一瑛	「今という宝物」
☆特選	小６	澤菜々子	「舟こぎが教えてくれたこと」
特選	小６	井村海陽	「心の準備の大切さ」

＜中＞

☆特選	中１	三宅愛花	「目標をもつこと」
特選	中１	牧愛生	「怒りは成長の栄養」
☆特選	中２	久保心花	「三人だからこそ」
☆特選	中３	藤山星輝	「これからの人生」
特選	中３	牧愛子	「アイデアを掘り下げて」

※　☆がついた特選の人は，地区審査に進みました。

第62回読書感想文コンクール　町審査

＜小＞

特選	小１	北之園一花	「「あんなに」たくさんみつけた」
入選	小２	豊山琴葉	「さよならのあとに」
入選	小２	山下優香	「いっしょにいるってふしぎ」
特選	小３	池田瑛音	「さいごにやさしくできたね谷山くん」
☆特選	小４	岩崎陽咲	「せんそうがおわるまで、あと２分」
入選	小５	山下陽香	「最高の幸せってなんだろう」
入選	小６	東杏	「１つのドリンクにこめられた思い」
入選	小６	有田透真	「百の中にはゼロがある」

＜中＞

特選	中１	牧愛生	「自分の思いを素直に伝える」
入選	中１	鶴田和寿	「僕の理想の人」
特選	中２	碇山晃人	「家族とは何だろう」
特選	中３	井こころ	「怖さを乗り越えて」
入選	中３	ロレンス由庵	「弱さと向き合う」

※　☆がついた特選の人は，地区審査に進みました。

「理科に関する研究記録展」



＜小＞

町特選	小４	鶴田恵太朗	小５	緑美璃	
	小６	澤菜々子	別府秀眞		
町入選	小３	牧永太	長田はな		
	小４	岩崎陽咲	渡邊あさ葉	林亜莉沙	
	小５	石原央禮	川口茜	久保薗碧泉	
	小６	冨永朱香	東杏		

＜中＞

入選	中１	愛甲三千汰	鶴田和寿	牧愛生

新入職員紹介　板坂（いたさか）先生

９月２５日より産休に入られる山元先生の代わりに、赤徳小学校ひまわり学級の担任として新しく板坂佑美先生が赴任されました。よろしくお願いします。

※夏休み、そして２学期はじめの親子会のあいさつ運動及び夜間パトロール、交通安全指導ありがとうございました。

※１学期の学校評価へのご協力ありがとうございました。裏面に結果を載せております。